

## 第131回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	前	払	金							
仮	払	金	未	決	算	建			物	建	設	仮	勘	定					
創	立	費	株	式	交	付	費	前	受	金	仮	受	金						
建物減価償却累計額			資	本	金			資	本	準	備	金	利	益	準	備	金		
別	途	積	立	金	繰	越	利	益	剰	余	金	売			上	保	険	差	益
仕		入			広	告	宣	伝	費	支	払	手	数	料	手	形	売	却	損
火	災	損	失																

1. 建物（取得原価：¥ 10,000,000、減価償却累計額：¥ 6,000,000、記帳方法：間接法）が火災により焼失した。この建物については保険金額 ¥ 5,000,000 の火災保険に加入していたので、ただちに保険会社に保険金の支払いを請求した。
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. 工場用の建物の建設工事を建設会社に依頼し、工事の開始にあたって手付金として、工事代金総額 ¥ 10,000,000 の30%に相当する金額を小切手を振り出して支払った。
4. 増資を行うため、株式 400 株を 1 株当たり ¥ 30,000 の価額で発行し、全額の払込みを受け、払込金は当座預金とした。また、株主募集のための広告宣伝費 ¥ 100,000 は現金で支払った。なお、資本金に組み入れる金額は会社法が定める最低額とする。
5. 会社の累積赤字を補填するために、別途積立金 ¥ 100,000 を取り崩すことを株主総会で決定した。なお、株主総会直前における繰越利益剰余金の借方残高は ¥ 150,000 である。